

進路通信

～ 汝の理想を星につなげ ～



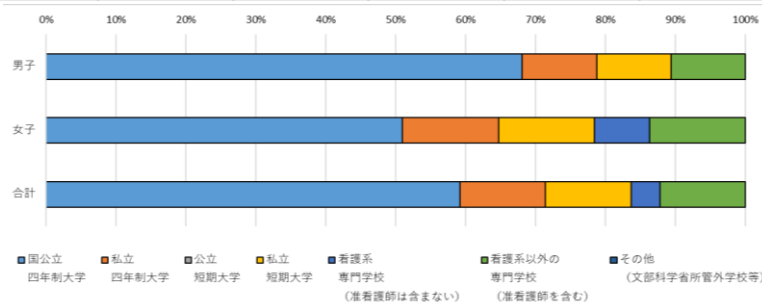
青森県立木造高等学校進路指導部

令和6年6月26日発行 第2号

第1回進路志望調査 結果(R6.5月時点)

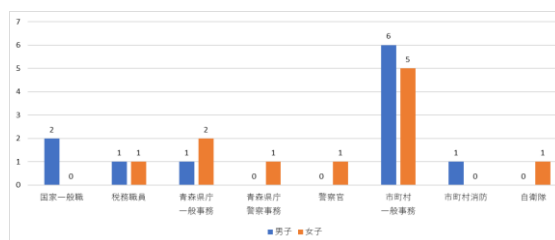
1 年 次

	進学	就職 (公務員)	就職 (企業等)	家事従事等	合計
男子	47	11	4	0	62
女子	51	11	2	5	69
合計	98	22	6	5	131



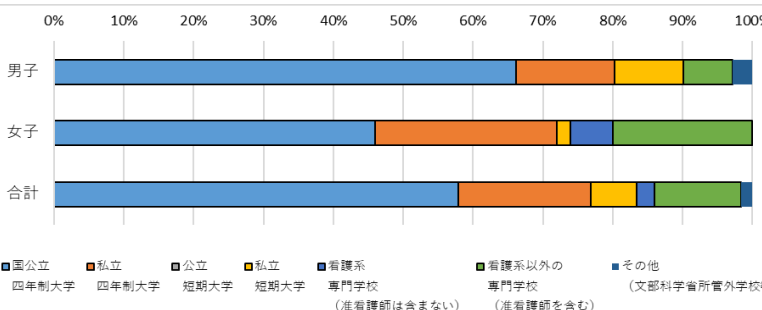
国公立四年制大学の志望者が最多ですが、まだ1年次ということもあり、具体的な大学名までは決まっていない人が多かったです。また全年次で最も短大、看護系希望者が多いです。

公務員は「つがる市役所」、企業等への就職は「県内・一般事務」が最も人気でした。



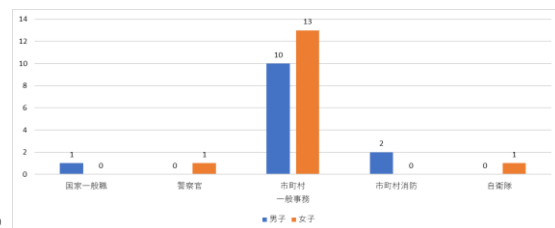
2 年 次

	進学	就職 (公務員)	就職 (企業等)	家事従事・ その他	合計
男子	71	13	3	1	88
女子	50	15	8	2	75
合計	121	28	11	3	163



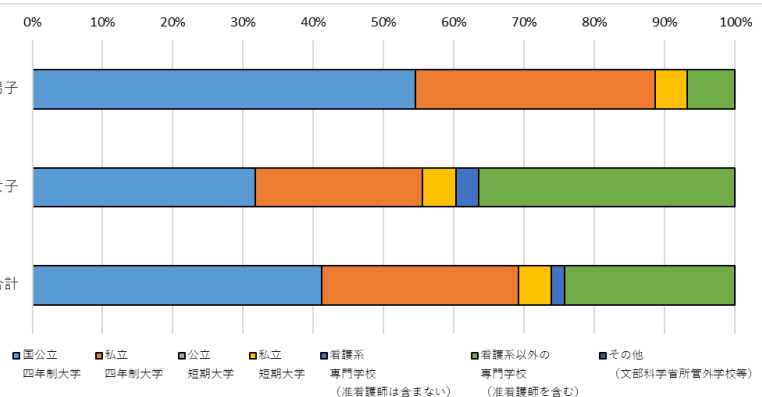
国公立四年制大学志望者が最多です。進学希望者は具体的な志望校を書いた人が県内志望・県外志望ともに多かったです。

公務員は「つがる市役所」をはじめ、市町村の一般事務が最多となっています。企業等への就職は「県内・一般事務」が最も人気で、その他の業種でも県内就職を希望している人が多い傾向です。



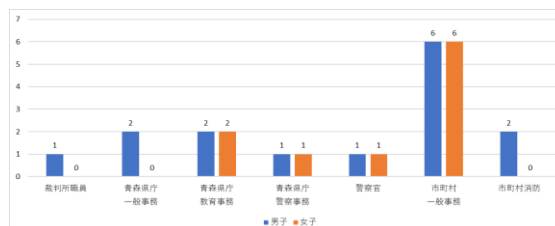
3 年 次

	進学	就職 (公務員)	就職 (企業等)	家事従事・ その他	合計
男子	44	15	0	0	59
女子	63	11	2	0	76
合計	107	26	2	0	135



進学希望者が全体の8割を占めており、ほぼ全員が具体的な志望先を明確に記載していました。弘前大学、青森県立保健大学、青森公立大学など、県内の国公立大学の志望が最多です。県外は北海道・東北が多いですが中部や関西地方などの遠方の大学を希望する生徒もいます。

就職に関しては、公務員は「つがる市役所」をはじめ市町村の一般事務の希望が多く、次いで青森県庁となっています。企業への就職は全員県内就職希望で、「金融・サービス」の事務系希望が多いです。



「スタディーサポート」分析講演会（1年次）

5月15日（水）、1年次生を対象に「高校生のための学びの基礎診断（スタディーサポート）」の結果について、ベネッセから講師の方にお越しいただき、講演会をおこないました。「高校生のための学びの基礎診断（スタディーサポート）」は中学校までの学習習慣や様々な活動の振り返り、高校での学習習慣の確立と学力の向上を目指して取り組むべき事を明確化し、自らの進路選択の一助にすることを目的として実施しているものです。今回の分析講演会での知識をもとに、勉強に取り組んでいきましょう。

進路ガイダンス（3年次）

6月13日（木曜日）6・7校時、3年次生を対象に「進路ガイダンス」が実施されました。大学・短大進学希望者は東進ハイスクールの先生から、受験形式の違いや共通テストについてなど、今後進学に向けた学習を進めていく上で大切なお話をしていただきました。専門学校進学希望の生徒は、各学校から来ていただいた様々な分野の専門学校の講師の先生から直接お話を伺いました。就職希望者は今後の就職活動に向けての礼儀や心構えについて、公務員は、国家公務員の出願が間近となっているため、どこを受験するのか、夏休みに向けてどのようなことを頑張ればいいのかというお話を聞きました。3年次はこれから本格的な進路活動が始まります。夏休みを有意義に過ごせるよう、学校や就職先に向けての情報収集や面接ノート作成など、進路に向けての準備を開始しましょう。



進学（大学、短大）



進学（専門学校）



就職（一般企業）



公務員

情報収集を開始しよう

☆進学：専門学校は今年度の入試要項がすでに出ています。大学・短大は7月から8月にかけて入試要項が公開されます。要項は基本的に自分で取り寄せることになります。最近はWEBで公開している学校もあるので、まずは行きたい学校のHPを確認しましょう。オープンキャンパス等に参加することでもらえることもあります。今年度の指定校推薦の情報は、7月には大体出そろいます。

☆就職：求人票は7/1（月）に解禁となりますが、どの企業が求人を出す予定なのかはすでに発表されています。進路指導部の就職担当者（藤田先生）に確認してみてください。

☆公務員：国家公務員の出願が開始され、各都道府県、市町村もHPに要項を出し始めました。出願が遅れることのないよう、自分の出願したい都道府県や市町村のHPは毎日チェックしましょう。